

問1 神社でまつられる神の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 菅原道真のように、歴史上実在したのが確かな人物でも、祭神としてまつられている神社がある。
- イ 神社でまつられている神の中には、稲荷神や八幡神のように、もともとインド由来であるような神もいる。
- ウ 島根県にある出雲大社の祭神は一般に大国主命として知られる大国主大神である。
- エ 神社の神殿に置かれていて「御神体」と呼ばれるものは、どれも仏像と同じように人の姿をした神像である。
- オ 八幡神社は全国的に広がっているが、もともとは鶴岡八幡宮でまつられていた神を各地で勧請したものである。

問2 神道にまつわる行事について適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア それぞれの神社で年に1度、祭神または神社に由緒がある日に行われる祭りのことを例祭といい、例祭日はみだりに変更できないものとされている。
- イ 各地の神社で伝承されてきた神楽は、今日もつばら国立劇場などで上演されるようになり、神社で奉納されることはなくなった。
- ウ 神輿をかついだりする祭り行事は、人々の生活パターンの変化にもない、週末に行われるところが増えている。
- エ 2月最初の午の日に行われる初午の行事は、八幡宮とか八幡社と呼ばれる神社に特有のものである。
- オ 神社への奉納物を焼く、どんど焼きと呼ばれる行事は、大晦日に各地で行われるものである。

問3 神社の制度についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 一の宮と呼ばれるのは、かつての国(武蔵国、相模国、近江国などという場合の国)において、もっとも大きな社をもっていた神社のことである。
- イ 二十二社と呼ばれるのは、伊勢神宮、春日大社、石清水八幡宮など、平安時代に朝廷から特別の崇敬をうけることになった22の神社のことである。
- ウ 総社と呼ばれるのは1つの境内に多くの祭神をまつっているような神社である。
- エ 式内社と呼ばれるのは、延喜式神名帳に記載された、古い由来のある神社である。
- オ 官幣社と呼ばれるのは、明治時代にできた制度で、神祇官によって設立された神社のことである。

問4 今日の神社の法的な位置づけについての適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア 明治政府によって始められた近代社格制度に基づいて社格を指定された神社には、現在も国庫や地方自治体から補助金が出されている。
- イ 宗教法人になっている国内の神社の大半は「神社本庁」に包括されていて、その数はおよそ8万社である。
- ウ 1951年に施行された宗教法人法では、神社は寺院、教会等の他の宗教団体とは別の法的な扱いを受けるものとしている。
- エ 宗教法人になっていない神社の場合、神職はそこを管轄することができない。
- オ 神社本庁に包括されていない神社もあるが、有名なものとして靖国神社、伏見稲荷大社などがある。

問5 キリスト教徒が多い国向けに作った神道案内のパンフレットで、神道の神の特徴を説明することになりました。適切な記述を次から2つ選びなさい。

- ア 「神道の神は歴史的に仏教の仏と習合しました。この傾向は明治以降とくに強まりました。」
- イ 「神道の神には自然や天体が神格化されたものがあります。たとえば天照大神は太陽の神格化と考えられています。」
- ウ 「神道の神は、キリスト教と違って数多く存在します。また神によってその働きが違うことがあると考えられています。」
- エ 「神道の神の性格は旧約聖書に出てくる神と似ている面があります。いつも拝んでいる神とは別の神を拝むと、いつも拝んでいる神が災いをもたらします。」
- オ 「歴史的に著名な人物が死後に神としてまつられることがあります。それは天皇もしくは将軍だった人物に限られます。」

問6 日本仏教の各宗派の開祖と本山に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 華嚴宗は奈良仏教のひとつで、法隆寺を本山とする。
- イ 天台宗の開祖は空海であるが、天台宗は京都にある比叡山の延暦寺を本山とする。
- ウ 浄土宗は鎌倉時代に成立し、宗祖は法然であるが、本山は京都の知恩院である。
- エ 浄土真宗は法然の弟子である親鸞を開祖とするが、京都の西本願寺は本願寺派の本山である。
- オ 曹洞宗の開祖は瑩山である。福井にある永平寺と鎌倉にある長谷寺を大本山とする。

問7 仏教が日本の宗教思想に与えた影響に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 本地垂迹とは、神仏習合に関する説であり、日本の神々は仏や菩薩が衆生を救済するために姿を変えて現れたものだという考えかたである。
- イ 鎮護国家とは国家によって仏教が守られなければならないという思想で、とくに鎌倉時代以降の武家政権はこれを重視してきた。
- ウ 本覚思想とは真言宗の密教経典にみられる思想のことで、現実のすべてを否定し、出家することをもっとも尊ぶ思想である。
- エ 末法とは仏教的な世界観であるが、日本では平安時代の11世紀半ばから、末法の時代に入ったとされ、社会的な影響が大きかった。
- オ 浄土思想とは、善き行いを積むことで、死後天国に生まれ変わることを願う信仰のことを意味する。

問8 明治時代の仏教についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 明治政府の神仏分離の令(神仏判然令)によって、仏像・仏具・経巻の破壊や除去、寺院の廃寺や統合など、廃仏毀釈と呼ばれる出来事が全国各地で起こった。
- イ 1873(明治6)年までキリスト教は禁止されていたが、仏教界はキリスト教徒と提携し、信教の自由の実現を主張した。
- ウ 寺請制度は明治時代に廃止となったが、檀那寺と檀家との結びつきは残り、現在にも及んでいる。
- エ 明治初期には学問の立場からの仏教研究を学ぼうとする僧侶があらわれ、彼らはインドに留学して、インドの仏教研究に基づく仏教学が日本で本格化した。
- オ 日本では仏教教団や仏教寺院による福祉活動や学校経営が始まったのは20世紀前半である。

問9 日本仏教についての知識が少ない中国からの留学生に対して、日本仏教の特徴を説明するのに適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 「日本の大多数の僧侶は結婚をし肉食もしますが、これは江戸時代から始まった慣習です。」
- イ 「日本の僧侶は葬式を執り行いますが、これは第二次世界大戦後から一般的になったことです。」
- ウ 「日本の仏教は、中国と同じく仏教の大きな流れでいえば大乘仏教の系統に属します。」
- エ 「日本の仏教の伝統的宗派には、天台宗、浄土宗、曹洞宗といった13宗があります。」
- オ 「日本の僧侶は、中国と同じく必ず髪を剃らなくてははいけないことになっています。」

問10 日本仏教が文化に与えた影響の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 臨済宗の開祖である栄西は中国から持ち帰った茶種を日本で栽培し、お茶を飲む習慣を日本にもたらした。
- イ 能は室町時代に世阿弥によって大成された。世阿弥は、阿弥陀経の世界観にもとづく作品を数多く作り上げた。
- ウ 普茶料理は、江戸時代初期にタイの仏教徒によってもたらされた精進料理である。
- エ 宮沢賢治は浄土信仰に篤く、時宗の開祖・一遍の教えに影響を受けて数多くの文学作品を生み出した。
- オ 現在、日本の禅はZenとして諸外国で受容されているが、禅の欧米社会への普及に貢献した代表的人物が、鈴木大拙である。

問11 ある書店が聖書を信者以外にも買ってもらうための宣伝文句をいろいろ考えた。聖書の紹介として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア「ユダヤ教を知るにはまずは旧約聖書、イエス・キリストを知るにはまずは新約聖書！」
- イ「旧約聖書といえば福音書。幸せに生きるための知恵が込められた書です！」
- ウ「文語体で記されたのが旧約聖書、口語体で記されたのが新約聖書、2つの文体を読み比べてより深い理解を！」
- エ「新約聖書は旧約聖書の続編。2つを読むことでユダヤ教徒とキリスト教徒の2千年の歴史がよく分かる！」
- オ「ご存知でしたか？「豚に真珠」も「目からウロコ」も起源は聖書です！」

問12 日本のキリスト教に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 日本にキリスト教が初めて伝えられたのは16世紀であるが、そのときはキリスト教に関心を持つ人は少なく、とくに武士がキリスト教徒になるようなことはほとんどみられなかった。
- イ 幕末に日本にやってきたヘボンが、最初、医療事業を通して伝道活動をしようと試み、ローマ字の普及において多大の功績を残した。
- ウ 江戸時代にキリシタン弾圧があったので、カトリック教会は明治以降も日本への布教をしばらくためらい、20世紀になって布教を開始した。
- エ 明治以降、キリスト教系の学校が多く設立され、キリスト教の信者は現在では人口の10%近くである。
- オ ロシア正教の司祭であったニコライは幕末に日本を訪れ、明治時代にかけて函館や東京などで布教した。

問13 キリスト教系の大学に入学したばかりの学生たちが、それまでに得ていたキリスト教についての知識を披露しあっている。正しい知識と言えるものを、次から2つ選びなさい。

- ア「キリスト教には食べ物のタブーはないというけど、厳格なカトリックの中にはキリストが十字架につけられた金曜日には今も肉食を避ける信徒もいるから、配慮した方がいいよ。」
- イ「修道院では、生活のためにぶどうを栽培してワインを作っているけど、修道士は自分たちの戒律を守るため、ワインを飲むことは禁止されているらしい。」
- ウ「キリスト教系の大学は、関西にもたくさんある。関西学院大学、龍谷大学、同志社大学なんかもキリスト教系の大学だよ。」
- エ「幼いイエスを抱いたマリアを描いた絵画はヨーロッパに多いけど、プロテスタントの国では自分たちの信仰をあらわすから、とくに人気があるみたいだ。」
- オ「カトリックの神父さんは結婚できないらしいけど、プロテスタントの牧師さんは結婚してもいいみたいだ。」

問14 霊山と呼ばれる日本の著名な山と宗教に関する説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 長野県にある御嶽山は古代から信仰を集めてきたが、江戸時代に覚明、普寛という二人の行者がそれぞれ登山道を開いたことで、多くの人が登れる山となった。
- イ 富士山に対する信仰は江戸時代から強まったが、江戸など関東各地に富士塚を作ったりして富士信仰を広めた人々を御師という。
- ウ 修験者によって、熊野の山々に修行のための道が開かれ、これがやがて有名な千日回峰行の場となった。
- エ 英彦山は福岡県と大分県にまたがる山であるが、江戸時代には九州有数の修験道の道場があった。
- オ 出羽三山は月山・羽黒山・湯殿山の総称であるが、いずれの山も地元の神社の管轄であり、これまで仏教の影響はまったく受けなかった。

問15 日本で1970年代以降に注目されるようになった新しい教団について適切な説明をしているものを、次から2つ選びなさい。

- ア オウム真理教は1995年に地下鉄サリン事件を起こして宗教法人の解散を命じられたが、現在もアレフとして活動を続けている。
- イ 創価学会は天台宗と深い関わりがあり、創始者の池田大作は比叡山で修行をし僧階を受けている。
- ウ 幸福の科学は教祖大川隆法の霊言集を数多く刊行している他、いくつか映画も制作している。
- エ 天理教から分かれて独自の教団となった崇教真光は、手をかざして霊を清めるという実践活動をしている。
- オ 阿含宗は中国の道教と儒教の影響を強く受けており、毎年京都で「星祭り」と呼ばれる儀礼をおこなう。

問16 中国の世界遺産の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 敦煌には前秦以来の道教遺跡があり、石窟内の壁画にはイスラム様式と中国様式が共存しているのが大きな特徴の一つである。
- イ 天壇は中国の皇帝が天を祀る儀式を行なうための施設で、清代のものが北京に現存している。
- ウ 中国古代王朝の遺跡である殷墟からは、大量の殉葬者の遺骨や占い用の甲骨が出土し、独特の宗教的活動が行なわれていたことが分かる。
- エ 山西省にある五台山は儒教の聖地で、孔子の時代に遡ると言われる古建築群で有名である。
- オ 万里の長城はイスラム教を信仰する北方騎馬民族の南下を防ぐために建設された防御壁である。

問17 現代の中国の宗教事情について適切に述べているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 中国政府はイスラム教を信じることは許可しているが、メッカ巡礼は許可していない。
- イ 中国政府は国内のカトリック信徒に自立を促すという立場から、パチカンから叙階されていない司教を承認するなどしている。
- ウ 河南省にある嵩山少林寺は20世紀後半にカンフー映画の題材になって以来、観光地化が進み、2000年以降武術以外の修行を行なう僧侶はいなくなった。
- エ 儒教は中国人の道徳の立て直しに必要なものとして近年再評価されるようになった。
- オ 社会主義政策を進めるために、中国国内ではチベット仏教を信仰することは禁止されている。

問18 中国と日本の双方で知られている物語についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 『西遊記』は、孫悟空が最初道教の修行をしようとしたが、仙人に弟子入りを断られたので、仏教の修行を始めたという話である。
- イ 『二十四孝』は親孝行な息子の話を集めたもので、日本の歌舞伎『本朝廿四孝』はその中の話をモチーフにしている。
- ウ 『杜子春伝』は仙人が登場する唐代の小説であるが、芥川龍之介の『杜子春』はこの小説にヒントを得ている。
- エ 『目連救母』は、釈迦の弟子である目連が地獄に落ちた母を救おうとする物語であり、これをヒントにしたのが芥川龍之介の小説『蜘蛛の糸』である。
- オ 『封神演義』は中国神話の神々が戦いを繰り広げる物語であるが、20世紀に創作されたフィクションである。

問19 中国の宗教と日本の宗教の違いについて説明を求められました。適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア どちらかといえば、中国の儒教は孝を重んじるが、日本の儒教は忠を重んじるとされてきた。
- イ 念仏するとき、中国では「南無妙法蓮華経」と唱える人が多く、日本では「南無阿弥陀仏」と唱える人が多い。
- ウ 日本ではカトリックとプロテスタントを分けて呼ぶが、中国ではどちらも「天主教」である。
- エ 日本では関羽を祀る廟のことを「関帝廟」と呼ぶが、中国では「清真寺」と呼んでいる。
- オ 観音菩薩は中国では日本以上に子授けの神として、女性化した姿で表現されることも多い。

問20 タイから上座仏教の男性僧侶の一団が、日本の宗教事情を視察に来ることとなりました。受け入れ側の責任者が、食事等について気をつけるべきこととして、適切なものを次から2つ選びなさい。

- ア 加熱したものであっても、肉や魚を用いた料理は一切出さないようにする。
- イ 午前中には軽い飲み物にとどめて食事を出さず、午後4時以降に正式の食事を用意するようにする。
- ウ 女性が食事の世話をする場合には、僧侶に直接手渡しで食事を出さないようにする。
- エ 緑茶、ウーロン茶、紅茶、あるいはコーヒーなど、カフェインが含まれているものは出さないようにする。
- オ 日本酒やワインはもちろんのこと、ビールなどあまり度数が高くないアルコール飲料でも出さないようにする。

問2 1 東アジア諸国の宗教政策の記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 日本の宗教法人法は、法人となった宗教団体に対して強力な監督権を行使できるよう規定されている。
- イ 韓国は人口の約30%近くがキリスト教徒であり、宗教系の学校の中ではキリスト教系がもっとも多く設立が認可されている。
- ウ 中国では5つの公認宗教である仏教・道教・儒教・カトリック・プロテスタントにのみ、登録された宗教施設における宗教活動が許容されている。
- エ 台湾では中華民国の建国当初から信教の自由が認められ、自由な宗教活動ができた。
- オ 香港では中国返還以降も自由な宗教活動が認められており、宗教団体による社会福祉活動も行われている。

問2 2 1980年代あたりから日本に住むようになった外国人が増えるが、彼らの宗教を「ニューカマー宗教」と呼ぶことがある。これに関して適切な説明を次から2つ選びなさい。

- ア 韓国から多数のキリスト教宣教師が来日し、日本で新しい教会を作っているが、中には積極的に日本人に布教をする教会もある。
- イ 一貫道という近代にできた新しい教団が最近台湾から布教を開始し、日本でも多数の信者を集め、すでに数十万人に達しているとされている。
- ウ インド人の増加に伴い、ヒンドゥー教の活動が盛んになり、日本各地に100以上のヒンドゥー教寺院がある。
- エ 韓国で設立された摂理と呼ばれるキリスト教系の新しい教団が日本でも主に大学生を対象として布教を行ったが、教祖が刑事犯として逮捕されたこともあり、日韓両国で社会問題となった。
- オ マレーシア、インドネシアなど東南アジアからの留学生や就労者が増えたことで、上座仏教の寺院も各地に建てられるようになった。

問2 3 東南アジアや南アジアの国々の宗教事情についての記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア マレーシアの国民の多くはイスラム教徒であるが、中華系の人々は大部分イスラム教徒ではない。インド系の人々も多いがほとんどキリスト教徒である。
- イ インドネシアの国民の多くはイスラム教徒であるが、バリ島の人々の多くはヒンドゥー教徒である。
- ウ タイの国民の多くは仏教徒であるが、南部にはキリスト教徒が多数を占める地方がある。
- エ ミャンマーの国民の多くは大乗仏教を信じているが、山岳地方の少数民族には上座仏教徒の民族が多い。
- オ ネパールではヒンドゥー教と仏教とに等しく敬意を払っていることを示すために、国営テレビ局のロゴはヒンドゥー教を示す三重の塔と仏教を示す半球状のストゥーパを重ねた形をしている。

問2 4 多宗教の国であるインドの食文化についての記述の中から適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア キリスト教徒が牛肉を食べることには問題はないが、インドでは牛肉を売っている肉屋が普通にはないので、食べられるところはごく限られている。
- イ バラモンは伝統的には菜食を守っていたが、最近では菜食を守る人はほとんどいなくなった。
- ウ ジャイナ教徒は地下に生える人参やタマネギなども、掘り出すときに虫が殺生されるので原則として食べない。
- エ イスラム教徒は牛肉を食べるので、インドでもビーフ・バーガーは普通のバーガー・ショップで売っている。
- オ ベジタリアンは普通卵を食べて良いが、牛乳を飲んではいけない。

問2 5 アジアに広まった仏教は大きく上座仏教と大乗仏教に分けられます。アジアの国々の仏教についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア モンゴルは黄色の僧衣を身につけた僧侶が多く、戒律を重んじる上座仏教が最も広まっている。
- イ スリランカは、密教の遺跡が数多く見いだされ、今日に至るまで大乗仏教の影響が強い地域である。
- ウ ベトナムは東南アジア大陸部に位置しているが、かつて漢字を用いていた国でもあり、中国から伝わった大乗仏教の方が上座仏教より広まっている。
- エ インドの仏教は一時イスラム教が広まったことで衰退したが、現代では大乗仏教と上座仏教が共存し、それぞれ人口の1割ほどを占める。
- オ 韓国は儒教や道教とともに、中国仏教の影響を受けており、曹溪宗をはじめ現在の仏教は大乗仏教の流れに属する。

問26 20世紀以降のローマ教皇（法王）に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ローマ教皇は、カトリック、プロテスタントを含めた世界のキリスト教会の頂点に位置する指導者である。
- イ 現ローマ教皇のフランシスコは、初めての南米出身の教皇である。
- ウ ヨハネ・パウロ2世はイタリア出身の教皇で、在任期間中ほとんどイタリアから出なかった。
- エ 新しい教皇は前教皇が死去したのち選ばれるのが通例だが、教皇ベネディクト16世は生前に退位した。
- オ ローマ教皇を選出するときは、世界各地の司教たちが投票し、もっとも多くの票を集めた人を選ぶという方法をとる。

問27 キリスト教の聖人に関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 聖人を認めるのはカトリックのみで、プロテスタント、東方正教会は聖人を一切認めていない。
- イ ウォラギネが13世紀に完成したとされる『黄金伝説』は、聖人たちの列伝として中世ヨーロッパでは広く読まれた。
- ウ マザー・テレサは、その死後、カトリック教会からすぐ聖人として認められた。
- エ 聖パウロはキリスト教をユダヤ人以外に広めるのに貢献したが、「十二使徒」のなかには含まれていない。
- オ ローマ教皇は死後ただちに聖人として認められる。

問28 海外から来た留学生が、自分が住んでいた国やその周辺の国のキリスト教の状況について発言したが、的確に理解しているとみなせるものを、次から2つ選びなさい。

- ア フランスから来た留学生が、「私の国ではプロテスタントの信者が半分くらいを占めるみたいですが、最近ではカトリックの信者が増えているようで、私の友だちはカトリックが多いです」と発言した。
- イ ポーランドから来た留学生が、「私の国はカトリックの信者が大半ですが、となりのウクライナは正教（オーソドクス）の信者が多いです」と発言した。
- ウ イスラエルから来た留学生が、「私の国はユダヤ教徒によって建国されたので、その他の宗教をもつ人はキリスト教徒を含めて皆無といっているでしょう」と発言した。
- エ 韓国から来た留学生が、「私の国ではキリスト教信者の割合が日本よりも多し、キリスト教伝道のために日本に行く宣教師もいます」と発言した。
- オ ブラジルから来た留学生が、「私の国はカトリックの信者が大半を占めますが、お隣のペルーやアルゼンチンはプロテスタントの信者の方が多いと聞いています。」と発言した。

問29 キリスト教の一つの流れである正教会についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 正教会はカトリックと異なり、ローマ教皇庁にあたるようなすべての正教会を統括する組織をもたない。
- イ 正教会は歴史的にカトリックと非常に友好的な関係を続けており、正教会の指導者たちとローマ教皇の交流は盛んになされている。
- ウ ロシア正教会はソ連崩壊後、それまでのような厳しい活動の制限がなくなったにもかかわらず、信者の増加はみられず、人々への影響力はきわめて少ない。
- エ ソ連崩壊後、旧ソ連邦に属していたウクライナには、ロシア正教から分かれたウクライナ正教会が新たにできた。
- オ 日本には正教会に属する教会として日本ハリストス正教会があるが、「ハリストス」は「キリスト」にあたる語で、ギリシア語からの音訳である。

問30 クリスマスに関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア クリスマスは現在ではイエス・キリストの生誕を祝う祭りとして行われているが、イエスの生誕の正確な月日は聖書には記されていない。
- イ 日本語のクリスマスというのは、英語の「キリストのミサ」という意味の語からきている。
- ウ サンタ・クロースの起源とされているのは、新約聖書に登場する聖ニコラウスである。
- エ ヨーロッパでクリスマスが12月25日に定まったのは、宗教改革以後のことである。
- オ クリスマスツリーの起源は、地中海東岸にいた初期のキリスト教徒たちがレバノン杉を飾りに用いたことにある。

問3 1 イスラム教の預言者であるムハンマドについて、啓示を受ける前の生活について簡単に紹介しようとしたときの適切な説明を、次から2つ選びなさい。

- ア ムハンマドは職人であったので、親方から厳しくしつけられ、師匠にあたる人から学ぶことの大切さを強調するようになったと考えられる。
- イ ムハンマドは幼くして両親を亡くし、孤児として育ったので、弱者の立場を理解するようになったと考えられる。
- ウ ムハンマドは羊やラクダとともに移動する遊牧民の子どもとして育ったので、羊やラクダなどの動物の扱いに非常に長けていた。
- エ ムハンマドはキャラバン貿易に携わる商人であったので、若い頃からいろいろな文化をもつ人たちと接触する機会があった。
- オ ムハンマドはナツメヤシを栽培する農民であり、自然の恵みの豊かさに感謝する心を強くもつようになったと考えられる。

問3 2 日本にいるイスラム教徒の友人や同僚を食事に招く場合、注意しておかなければならないこととして適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 豚肉が少しでも用いられている料理は出さないようにする。
- イ 牛肉が少しでも用いられている料理は出さないようにする。
- ウ 親子丼は卵と鶏肉がともに用いられているので、こうした料理を出さないようにする。
- エ 刺身のように生の魚が用いられている料理を出さないようにする。
- オ みりんや料理酒など、アルコール類が入っている料理を出さないようにする。

問3 3 イスラム教のコーラン（クルアーン）について、正しく説明してある記述を、次から2つ選びなさい。

- ア コーランはアラビア語で書かれているものであり、それ以外の言語に翻訳されたものは、コーランとは認められない。
- イ コーランは、ムハンマドに直接したがっていた人物が編集したものである。
- ウ コーランにはいくつか内容に異なる部分があるものがあるが、多少の違いは問題とならず、すべて正しいコーランとされている。
- エ コーランは、ムスリムであればその内容をすべて暗唱することが望ましいとされている。
- オ コーランは、モスクに行かなければ入手することはできない。

問3 4 イスラム暦のラマダン月について説明をする場合適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア ラマダン月の「ラマダン」とは、アラビア語で「断食」を意味する。
- イ ラマダン月の断食中は、礼拝を行うことができない。
- ウ ラマダン月の断食とは、夜明けから日没まで水以外の飲食を避けることである。
- エ ラマダン月は預言者ムハンマドが初めて啓示を受けた月であり、神聖な月とされている。
- オ 子供や老人、病人など身体的な弱者は、ラマダン月に断食を行わなくてよいとされる。

問3 5 イスラム教の礼拝についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 礼拝は、一日に最低1回は行なわなければならない。
- イ 礼拝は、1人で行ってはならず、必ず2人以上で行なわなければならない。
- ウ 礼拝は、必ずモスクに行って、そこで身を清めたのちに行わなければならない。
- エ 集団礼拝が行われるのは、金曜日の昼である。
- オ 礼拝は、どこの国にいても、聖地メッカの方に向かって行なわれる。

問36 ユダヤ教では安息日に関していくつかの戒律があるが、これに関する正しい記述を、次から2つ選びなさい。

- ア ユダヤ教の安息日は、神が6日間の天地創造を終えた後休息した聖なる日とされており、日中は断食をして、静かに瞑想するのがいいとされる。
- イ 安息日は神が人間に与えた喜びの日でもあるから、夜になるとロウソクやランプを灯して、その周りで神に感謝の祈りをささげる。
- ウ 安息日は一般の暦で言えば土曜日に当たっており、深夜12時から始まって、次の日の深夜12時に終わる。
- エ 安息日には移動をすることも禁止されているので、これを厳しく守る人は乗り物に乗らないのはもちろんエレベーターも利用しない。
- オ 安息日にはシナゴークがあればそこに集まり、トーラー朗読を行なうことも重要とされている。

問37 ユダヤ教徒にはヘブライ語聖書(旧約聖書)に記されたような厳しい食の戒律(コーシェル)を守る人たちがいる。これに関して適切に説明しているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 魚肉は生のもものは食べてはいけないとされているので、寿司は一切食べない。
- イ 野菜や果物はすべて食べていいけれども、野菜は必ず火をとおしてから食べなければならない。
- ウ 血を食べることを禁じられているので、血のしたたるようなビフテキを食べるようなことはしない。
- エ 魚介類のうち、ウナギやエビなどは、食べることでできないものに含まれる。
- オ 豚は蹄が分かれており、また反芻する動物であるので、豚肉は食用に適しているとされる。

問38 タイの僧侶には227の戒律があるが、それから外れている行動を、次から2つ選びなさい。

- ア 少し気分をリラックスさせようと、ウーロン茶を飲んだ。
- イ 疲れをいやすために、僧侶があつまってワインを酌酒しない程度に飲んだ。
- ウ 結婚式に招かれた男性の僧侶が、出席している女性たち一人一人と握手をした。
- エ 午前中のお布施が少なかったのでおなかをすいて、夕方にホットミルクを飲んだ。
- オ タイ以外の国、とくに西欧で起こっていることを知りたいと思い、英語の勉強を始めた。

問39 宗教の聖地や巡礼に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

- ア イスラム教でハッジというのは、聖地メッカに行く巡礼のことである。
- イ ハッジに異教徒を同伴することは、イスラム教徒を増やす布教の手段としてとくに推奨されている。
- ウ エルサレムはユダヤ教だけでなく、キリスト教、イスラム教にとっても聖地である。
- エ サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路は世界遺産となっているが、同地はキリスト教徒とイスラム教徒の双方にとっての聖地である。
- オ インドにあるルンビニはブッダが悟りを開いた場所として有名で世界遺産になっているが、近年はキリスト教徒が訪れる例が増えている。

問40 マックス・ウェーバーは、支配の類型を考えるにあたってカリスマ的支配という概念を用いた。この場合のカリスマに関して適切に説明しているものを、次から2つ選びなさい。

- ア 厳しい訓練や修行を重ねることによってはじめて得られるとされる特別な技能。
- イ ある特定の個人に備わっているいわば天賦の資質とされ、普通の人は得られないようなもの。
- ウ ある家系に生まれると自然に備わるとされ、人々から愛されるような優れた人格。
- エ カリスマをもった人に従うのは、最初は強制によるが、しだいに強制されなくても従うようになる。
- オ カリスマをもつとされる人も、ときにカリスマを失うこともありうる。

問4 1 宗教とジェンダーに関わる事項で適切な説明であるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 歴史的な宗教は優れた創始者によって始められたので、男女の性別役割規範(ジェンダー)のようなものはみられない。
- イ 日本の仏教では血盆経という經典に基づき、女性は月経があるために血の汚れがあつて男性より劣るという考え方をした僧侶もいた。
- ウ 日本の山岳修験では男女平等の世の流れを受けて、明治以降は登拝山域の女人禁制は全て廃止された。
- エ 日本の新宗教には女性教祖が多いので、女性の方が優位とするような考えが一般的である。
- オ 新宗教は神社神道や仏教宗派に比べると、支部長、教会長など教師的役割を果たす女性の割合が一般的に高いのが特徴である。

問4 2 宗教と暦との関係について適切に述べている記述を、次から2つ選びなさい。

- ア インドネシアのバリ島ではウク暦と呼ばれる210日を一年とする独特の暦に従つてお寺での祭が行なわれる。
- イ タイなどでは仏教の開祖釈迦が亡くなったとされる年を紀元とする仏暦が用いられ、今年タイ仏暦では1557年である。
- ウ ユダヤ教やイスラム教の暦では、一日が夜明けに始まるので、安息日やラマダンの終わりなどは夜明けの時刻に従う。
- エ イスラム教の暦は純粋な太陰暦であるので、一年につき約1ヶ月ずつ太陽暦からずれてゆく。
- オ インドでヒンドゥー教の祭りの日付を決める暦は太陽太陰暦なので、3年に1回程度閏月をいれて調節する。

問4 3 政教分離についての説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア フランスでは、1980年代に公立学校に通うイスラム教徒の女子生徒がスカーフを取るよういわれた事件が起こったが、これはライシテと呼ばれる原則に基づいている。
- イ アメリカ合衆国はキリスト教を国教としているので、大統領は就任式の時、聖書に手を置いて宣誓することになっている。
- ウ マレーシアはイスラム教が国教とされているので、イスラム教以外の宗教が活動することはできない。
- エ 日本の国公立の学校においては、宗教に関わる事項は何であれ、政教分離の原則に基づいて一切教育できないことになっている。
- オ 戦前の日本では、主な神社は国家により管理されていたが、戦後は政教分離の原則に基づき、国家によって管理されることはなくなった。

問4 4 宗教と倫理や道徳との関わりに関する記述として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 仏教において、在家信者の五戒として知られているのは、不殺生戒・不傷害戒・不邪淫戒・不妄語戒・不道德戒である。
- イ 「父子の親、君臣の義、夫婦の別、長幼の序、朋友の信」は一般に五倫と呼ばれ、中国の儒教の中心的教えの一つである。
- ウ 旧約聖書の創世記には、「すべての人類は兄弟であるから、殺し合ってはならない」という神の命令が最初の方にある。
- エ 新約聖書には、親の教えを何よりも大切に守りなさいという教えが随所に見られる。
- オ イスラム教の戒律の特徴は、イマームなど一部の宗教家に限定されたものではなく、すべてのイスラム教徒がまもるべき規範であるということである。

問4 5 世界の各宗教にみられる世界観や人間観の説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア インド宗教には輪廻という考えがあるが、これは人間が死んだらまた必ず人間として生まれ変わるというものである。
- イ ユダヤ教で信じられている神は創造神であり、人間だけでなく世界のあらゆるものを創造したとされる。
- ウ イスラム教では預言者という存在を認めており、イエス・キリストも預言者の一人とされている。
- エ キリスト教においては、地獄に落ちた者も、子孫によって教会で熱心に供養してもらえば、天国に行けるようになると思われている。
- オ 中国で形成された天台宗では、常に阿弥陀仏を念じていれば、死後は必ず浄土に行けると教えている。

問46 現代の日本や世界の葬法に関わる説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 散骨・自然葬と呼ばれているのはもともと古くからおこなわれてきた葬法で、遺体をそのまま山などに埋めるやり方である。
- イ 樹木葬というのは、遺骨を直接土の中に埋め、そこに花木を植えて墓標とするものである。
- ウ 鳥葬と呼ばれる葬法があるが、これはアメリカの先住民の間に広くみられたものである。
- エ 日本では江戸時代は土葬が多かったが、明治以降火葬が急速に普及し、土葬はまったく見られなくなった。
- オ イスラム教では中東地域に限らず、どこで死去しても基本的に土葬にする。

問47 19世紀に形成された世界の新しい教団についての適切な記述を、次から2つ選びなさい。

- ア 19世紀にイギリスで形成された救世軍は、社会福祉活動に力を入れており、日本では社会鍋の運動で知られている。
- イ 19世紀にイタリアで形成されたエホバの証人はものみの塔とも呼ばれるが、インターネットの利用や輸血を拒否することで知られている。
- ウ 19世紀にアメリカで形成されたモルモン教は正式には末日聖徒イエス・キリスト教会といい、現在はユタ州のソルトレイクシティに本部が置かれている。
- エ 19世紀にドイツで形成されたキリスト教科学(クリスチャンサイエンス)は、進化論を否定し、禁酒禁煙を守ることで知られている。
- オ 19世紀にインドで形成されたバハイ教は、ヒンドゥー教の影響を強く受けており菜食主義である。

問48 宗教社会学的な理論・学説やそれに関わる説明として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア 予言が失敗しても予言者を信じ続ける現象を説明する際によく使われるのは認知的不協和理論である。
- イ 科学技術の発展にともない、神道や民間信仰などの多神教が廃れ、キリスト教やイスラム教のような一神教の宗教が残ることを宗教の合理化論という。
- ウ 近代日本では、産業化・都市化により農山村から都市へ人々が移動してきたが、新宗教の信者の増加とこうした社会変化には大きな関係があると考えられている。
- エ それぞれの宗教の教義や儀礼が、時代とともに創始者の考えから大きく変わっていく場合の説明としてよく用いられるのは、世俗化論に基づく研究である。
- オ 宗教を、歴史的な展開に注目して、仏教系、キリスト教系、イスラム教系などと分けて理解するのを教団類型論という。

問49 宗教社会学において行われてきた研究について適切に記述してあるものを、次から2つ選びなさい。

- ア 宗教社会学の理論としては、初期はウェーバーやデュルケムなどヨーロッパの学者によるものが、また第二次大戦後はパーソンズやベラーなど主としてアメリカの学者によるものが有名である。
- イ 宗教社会学は教団の研究や宗教運動の研究が中心であったので、心理学や人類学の研究には関心をはらってこなかった。
- ウ 宗教社会学は世俗的な学問なので、欧米の著名な宗教社会学者で信仰を持つ人はいない。
- エ 20世紀初頭に、宗教社会学を確立させた代表的な学者として、ルドルフ・オットーとマルティン・ハイデッガーがあげられる。
- オ 日本の宗教社会学では、家族社会学・農村社会学の影響を受け、先祖祭祀や神社の祭礼組織の研究が早くからなされてきたことが一つの特徴である。

問50 宗教文化に関心をもった友人に紹介する参考図書として適切なものを、次から2つ選びなさい。

- ア イタコの口寄せに関心をもった友人に、シャーマニズムについて扱った書籍を紹介する。
- イ 動物の姿をした神々への信仰があることに関心をもった友人に、アニミズムについて扱った書籍を紹介する。
- ウ 神仏習合に関心を持った友人に、シンクレティズムについて扱った書籍を紹介する。
- エ 祖先祭祀の儀礼に関心をもった友人に、ファンダメンタリズムについて扱った書籍を紹介する。
- オ 宗教と倫理の問題に関心をもった友人に、インテリジェント・デザイン論について扱った書籍を紹介する。